

問題4 Aの1

これから聞くのは、日本語を母語とする人と日本語を母語としない人との会話です。問いは二つあります。それぞれの問いの答えとして最も適当なものを、問題冊子の選択肢 a, b, c, d の中から一つ選んでください。

Aの1

次の教師と学習者の会話を聞いて、以下の問に答えなさい。
最初に話すのは教師です。

問1 会話の特徴を答えなさい。

- a. 教師と学習者の間でよくある会話である。
- b. 教室外で頻繁に起こりうる会話である。
- c. それぞれの話者の役割が自由に設定された会話である。
- d. 電話に特化した会話である。

問2 学習者に指導すべき留意点を答えなさい。

- a. 応答詞
- b. 適切な言い訳の仕方
- c. 謝罪表現
- d. ポーズの入れ方

問題4 Aの8

これから聞くのは、日本語を母語とする人と日本語を母語としない人との会話です。問いは三つあります。それぞれの問いの答えとして最も適当なものを、問題冊子の選択肢 a, b, c, d の中から一つ選んでください。

Aの8

次の教師1名と学習者2名の会話を聞いて、以下の問いに答えなさい。
最初に話すのは学習者です。

問1 練習の背景にある考え方を答えなさい。

- a. 文法訳読法。
- b. コミュニカティブアプローチ法。
- c. 暗示学習法。
- d. オーディオリンガル法。

問2 練習で課されているタスクを答えなさい。

- a. クラシック音楽でリラックスした状態での復習。
- b. 前提情報から展開を推測するトップダウン処理。
- c. インフォメーションギャップを埋めること。
- d. パターンプラクティスによる反復練習。

問3 教師が学習者の誤りを指摘する時に用いた方法を答えなさい。

- a. 待遇表現における動作主／相手の誤りを、他の学習者に答えさせる。
- b. 待遇表現における動作主／相手の誤りを、誤った学習者自身に答えさせる。
- c. 授受表現における動作主／相手の誤りを、他の学習者に答えさせる。
- d. 授受表現における動作主／相手の誤りを、誤った学習者自身に答えさせる。

問題 4 A の 12

これから聞くのは、日本語を母語とする人と日本語を母語としない人との会話です。問いは二つあります。それぞれの問いの答えとして最も適当なものを、問題冊子の選択肢 a, b, c, d の中から一つ選んでください。

A の 12

次の日本人と学習者の会話を聞いて、以下の問に答えなさい。
最初に話すのは日本人です。

問 1 学習者の問題点として適当なものを答えなさい。

- a. 特になし。
- b. フィラー。
- c. 指示詞。
- d. 応答詞。

問 2 この会話の特徴として不適當なものを答えなさい。

- a. 日本人はカジュアルなスタイルで話している。
- b. 日本人は相手の反応を無視して話を進めている。
- c. 学習者は敬語を使って話している。
- d. 学習者はうまく話をあわせている。

問題 4 B の 1

これから聞くのは、日本語を母語としない人の発話です。問いは二つあります。それぞれの問いの答えとして最も適当なものを、問題冊子の選択肢 a, b, c, d の中から一つ選んでください。

B の 1

次の学習者の話を聞いて、以下の問に答えなさい。

問 1 学習者の話し方の特徴を答えなさい。

- a. 接続助詞を適切に用いている。
- b. 修飾語を過剰に用いている。
- c. 単文をつなげて話している。
- d. フィラーをまじえて話している。

問 2 学習者に指導すべき留意点を答えなさい。

- a. テンス。
- b. アスペクト。
- c. ヴォイス。
- d. モダリティ。

問題 4 B の 4

これから聞くのは、日本語を母語としない人の発話です。問いは二つあります。それぞれの問いの答えとして最も適当なものを、問題冊子の選択肢 a, b, c, d の中から一つ選んでください。

B の 4

次の学習者の話を聞いて、以下の問に答えなさい。

問 1 学習者の音声上の特徴を答えなさい。

- a. 促音の長さが十分ではない。
- b. ところどころ共通語アクセントでない。
- c. 撥音の音価が異なっている。
- d. 直音と拗音の区別ができていない。

問 2 学習者に指導すべき留意点を答えなさい。

- a. 従属節のテンス。
- b. 従属節のヴォイス。
- c. 主節のテンス。
- d. 主節のヴォイス。